

あさひの日だまり

令和5年12月 8日 (金)

NO.30

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

～懇談会ありがとうございます～

子どもたちのためにともに手を取り合って

私はずっと中学校に勤務してきましたので、この時期の懇談会は特に中3のお子さんを持つ家庭にとって特別の意味を持っていたことを思い出します。中3のおさんはもう直前に高校進学への受験を控えています。進学先に関する話し合いが今回の懇談会のメインになります。当然本人も含めた3者による懇談になるわけです。私も緊張感を持って教室のドアが開くのを待っていました。

多くの場合「〇〇高校へ行きたいのですが可能でしょうか？」という問いかけから懇談会は始まります。それまでのテスト結果や授業への取り組みの様子。さらにはそこまで何回も重ねてきた担任と生徒の面談の内容が記された資料。その他多くの資料を基に、目の前の生徒が充実した楽しい高校生活が送られるかどうかという視点で進学先を検討していきます。

思い出すのは「先生、うちの子成績が足りないのにテレビばかり観ていてさっぱり勉強をやろうとしないんです。どうしたらいいでしょうか」という質問です。実はこの質問は懇談会の中でいくつものご家庭から出される質問でした。目の前のおさんがいつまでもテレビを見ていたらご家族はそうはいても心配になるだろうと思いました。ご家族にとっても受験は大きな出来事です。子どものこの先を真剣に考えない親はいません。

「なあ〇〇、△△高校へ行きたいんだろ？ 自分の夢を実現するためだからお母さんが言っていることの意味が分かるだろ？ここから頑張ってみようよ！」隣でうつむいている生徒にそう声をかけたものです。

大方の返事は「ハイ」です。ただ、「よしがんばるぞ！！」という意思のこもった返事であるのか、その場を何とかしのごうとする返事であるのかはわかりません。それでも、私たちは生徒のその言葉を信じました。

やらなくてはいけないことは生徒だってよ～くわかっているんです。実は生徒が一番よくわかっているんです。それでもなかなか集中して机に向かうことができないんです。ちょっと勉強を始めてわからないところがあると投げ出してしまいたくなるんです。不安になるんです。そんなときに「勉強やりなさい」といわれたら、「そうだね分かったよ」とはなかなか言えないと思います。じゃあどうすればよい解決策が見つかるのでしょうか。

私は、結局のところ子どもに任せるしかないと思っています。「相談事があったら遠慮なく言ってね」と言って後は任せておくということです。ただし、この場に限って子どもに任せるというのはもしかすると子どもも戸惑うかもしれません。常日頃から「自分で決めなさい」という声がけと、「よく頑張ってるね」という支援と、「あなたはうまくいかなかったと思ってるかもしれないけど、頑張ろうとしたその姿がすごいと思うよ」と自分で決めて頑張ったことを褒めてあげる瞬間。そういうことを生活の中で繰り返していくということも大切だと思います。一言でいうと子どもの「自律」を促していくということなのだと思います。

自分でやろうとすることを見つけて、自分であれこれ考えて、判断して、実行する。そういう機会を持てるように周囲の大人は心を配ってあげること。そのことが、やがて、自分の未来を自分で開こうとする姿に結びついていくようにも思うのです。そんなことを辰野東小学校でも先生方と話していきたいと思っています。

懇談会期間中、かがやき・きらめきの子どもたちが育ててくれた野菜と、手作りのお菓子、朝から火をおこして作ってくれた焼き芋の販売もあります。



～ロータリーの松の木を剪定していただいています～



ロータリーに2本大きな松の木が植えられています。「高いし、剪定を願いすればお金はかかるし、どうしたものかな」とずっと思っていました。2日前、教頭先生から、新村様（学校の近くの新村精米様です）から剪定して下さるというお話をいただきました。と伝えられました。それはありがたいことだと思いました。昨日は朝から夕刻まで、寒風が吹き抜ける中、ずっと高いところで作業をして下さっていました。なんてありがたいことだ。と心から感謝です。今日も朝から来てくださっています。来客を迎えるロータリーが美しく整えられることが嬉しいです。松の木もなんだか美しくなって自信をもってそこに立っているように見えます。毎朝その松の木を眺めながら校内へ入りたいと思います。

～感染症が広がっています～

お大事にして下さい

保健室の先生からの今朝の報告では、インフルエンザとコロナ感染症の児童が合わせて12名という報告がありました。それ以外にも発熱して通院している児童が複数名います。校長室にいると職員室の電話に、「お医者さんで感染症ですと言われました」という連絡が頻繁に入ってきている様子が見ええます。先日私が受けた電話では「高熱で夜も眠れなかったようです」とお母様がおっしゃっていました。いつも元気なその子が、赤い顔をしてぐったりしている様子が目に浮かび、「がんばれ！！」と心の中で声をかけました。感染しているお子さん、感染されているご家族の皆様、口にできるもので栄養を補給していただき、水分の補給を心がけていただければと思います。一刻も早い回復を心より願っております。

各ご家庭にお願いですが、この週末オクレンジャーにて健康観察を送ります。入力のほどお願いいたします。その様子によっては、日曜日の午後4時に月曜日の対応に関してオクレンジャーにてお知らせします。特に対応のない場合はお知らせは送りませんのでお願いいたします。

加えて、この週末は人込みをできるだけ避けていただく等感染を避けていただくご配慮をお願いいたします。